

令和8年4月

令和7年度中に保護者から保育園や保育士の対応に関して、5件の苦情がありました。その概要は、

- ① 子どもに苦手なものを食べさせたり、迎えの時、口の中に食べ物が入ったままだったりした。
- ② 就労しているから預けているのに、自宅で保育可能な方は休んでほしいと言われた。
- ③ 教育委員会に誘拐と爆破予告の脅迫メールがあったのに野外活動をしていた。
- ④ 勤務先ではなく自分の携帯に連絡してほしいと言ったのに、勤務先に電話したため、辞めさせられた。
- ⑤ 遅刻した際に、子どもを散歩先まで連れて行くように言われた。

いずれも保育園や保育士の対応についてのものでしたが、保育園側の説明不足、配慮不足であったと反省しています。保護者の皆様には保育園の考え方や当時の状況などを説明してご理解をいただきました。

寄せられた苦情を真摯に受け止め、今後の保育活動に活かしていきたいと思えます。